

愛媛大学 医学部附属病院

〒791-0295 愛媛県東温市志津川
TEL 089-960-5098 FAX 089-960-5759
https://www.m.ehime-u.ac.jp/hospital/kenshu/

応募連絡先

担当部署：愛媛大学医学部総務課臨床研修チーム 担当者：山根 佑介
✉ kenshu@m.ehime-u.ac.jp

大学病院ならではの高いレベルの研修が可能

愛媛大学医学部附属病院の使命は、学生・医療人の卒前・卒後教育、質の高い医療の提供および医学・医療の発展です。また、これからの教育、診療および研究を通じて、愛媛県の地域医療の向上発展に寄与することも大きな使命であり、“患者から学び、患者に還元する教育・医療・研究”を医学部設置の理念に掲げて努力しています。総合臨床研修センターは、全国有数のシミュレータを取り入れて研修医の医療技術の向上に努めているのも特徴です。

● 病院データ

病床数	医師数(研修医含む)	初期研修医数	指導医数	外来患者数(1日平均)
644床	438人	48人	188人	1,289人
入院患者数(1日平均)	救急外来患者数(年間件数)	救急車搬送患者数(年間件数)	年間手術数	病床稼働率
486人	1,627人	721人	6,337件	77%

〔開設年〕 昭和51年5月10日

〔開設者〕 国立大学法人 愛媛大学

〔院長〕 杉山 隆

〔標榜科〕 内科（血液、感染症、消化器、膠原病・リウマチ、循環器、呼吸器、腎臓、高血圧、内分泌、代謝、アレルギー、糖尿病、脳神経、臨床薬理）／小児科／皮膚科／精神科外科（消化器腫瘍、食道・胃・大腸、内視鏡、小児、肝胆膵・移植、乳腺・内分泌、消化器心臓血管、呼吸器）／泌尿器科／整形外科／産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科・頭頸部外科／脳神経外科／放射線科／麻酔科／病理診断科／救急科／形成外科／リハビリテーション科／総合診療科／臨床検査科／歯科口腔外科／矯正歯科



【電車】「愛大医学部南口駅」より徒歩7分
【バス】「愛大病院前バス停」より徒歩1分
【車】「川内IC」より約8分、「伊予鉄松山市駅」より約30分



キャダバートレーニング

メッセージ

○指導医・プログラム責任者



研修実施責任者
総合臨床研修センター長
熊木 天児
(愛媛大学卒)

医学生の皆さんへ

各診療科の指導体制が整っているのが大学病院での臨床研修の特徴です。そこに加えて、センター長に就任して以来、研修医の要望に応じてハードもソフトも充実させて来ました。研修と研鑽の棲み分けによる大幅な収入アップ、一次・二次救急の支援体制見直し、研修医による研修医のための勉強会（KKB）や実践的なハンズオンセミナーの導入、研修医向け図書の購入、電子カルテ・PC・コピー機の増設……。

これから皆さんと一緒に「研修医による研修医のための臨床研修プログラム」のバージョンアップを図っていきたいです。

○専攻医

私は1年目を松山赤十字病院で、2年目を愛媛大学医学部附属病院で研修しました。市中病院ではCommon diseaseや救急対応を、大学病院では稀な疾患や合併症の多い症例を経験できます。病院ごとに特徴があり、より幅広く経験を積むことができることがアイプログラムの良いところです。大学病院だから手技や症例数が少ないということもなく、近隣の協力病院での一次・二次救急の救急研修にも参加できます。頼りになる同期も多く、励ましあいながら、時には良きライバルとして切磋琢磨できます。長い医者人生におけるしっかりとした土台を築くことができるアイプログラムで研修してみてください。その際は、私にもぜひ声をかけてください！

令和5年3月 臨床研修終了 茅田 祐輝（愛媛大学卒）

● プログラムの目的・特徴

愛媛で育ち、世界に羽ばたく医療の創造という理念のもと、地域、国内外に視野を持てる幅広い医師を養成する

- 1) 高いレベルの研修内容（指導医数やCPCなどの症例が豊富）
- 2) 研修医・学生とともに創るプログラム（希望を尊重した豊富なプログラム）
- 3) 病院・地域が全員参加・支援するシステム（研修医へのバックアップの充実）
- 4) 総合臨床研修センターが全面的にサポート

などが挙げられ、具体的には①丁寧な指導医が多い、②研修環境（設備・福利厚生面）が充実している、③専門医養成研修へのスムーズな移行（新専門医制度に対応した19基本診療領域のプログラムを作成）、④国内初の手術手技トレーニングセンターでのご団体による手術手技研修（キャダバートレーニング）、⑤多種多様なシミュレータを導入、⑥密度の濃いCPC（剖検率全国有数）などが特徴です。

また、研修医に学会発表や学外研修の機会をできるだけ多く与えており、地域、国内外に視野を持てる幅広い医師の養成（愛媛で育ち、世界に羽ばたく医療の創造という理念）に常に努めています。大学病院だけでなく、数多くの研修協力病院・協力施設での研修を組み合わせフレキシブルな選択が可能であり、さまざまな希望に応えられるプログラムになっています。ただ自由度を高めるだけではなく、一人ひとりのニーズを実現するため、各分野の専任アドバイザーが最も効果的なローテート研修のプラン作りを手伝っています。

● 研修スケジュール

1年次	1～24週	25～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
	内科	救急部門	精神科	外科	小児科	産婦人科
愛媛大学医学部附属病院 または たすきがけ病院 ^{※1}						
2年次	1～12週	40週～48週				
	地域医療	選択科				
	外部医療機関 4～12週	愛媛大学医学部附属病院（16～48週）または外部医療機関（最大24週） ^{※2}				
1年目：愛大	外部医療機関 4～12週	愛媛大学医学部附属病院（40～48週）				

研修分野	その他の分野及び選択研修など
内 科 24週以上 外 科 4週以上 小 児 科 4週以上 産婦人科 4週以上 精 神 科 4週以上	救急部門 12週以上 地域医療 4～12週以上 一般外来研修 1週以上 ^{※3} 在宅医療研修 2週以上 ^{※4} 選択科目 40～48週以上
※1：1年目研修たすきがけ病院は、（愛媛県立中央病院、松山赤十字病院、松山市民病院、済生会松山病院、済生会今治病院、市立宇和島病院）から選択可能。	
※2：1年目研修を愛媛大学医学部附属病院で開始した場合、2年目の選択科研修では県外を含む外部医療機関で最大24週研修可能。	
※3：一般外来研修（4週以上）は、地域医療および専門外来でない診療科（内科、外科、小児科）に限って重複した並行研修が可能であるが、精神科および救急科での並行研修は認められていない。1年次の研修開始病院及び2年次の地域医療研修で平行して行う。	
※4：在宅医療研修は、地域医療研修中に行う。	

● 募集要項

〔予定人数〕 46名

〔応募締切〕 令和5年7月14日(金)

〔選考試験〕 ①令和5年8月9日(水) ②令和5年8月25日(金)

筆記試験及び面接により選考

〔応募書類〕 ① 臨床研修申込書 ② 研修希望調査票 ③ 卒業（見込）証明書

〔研修手当〕 1年次：約350万円／年 2年次：約350万円／年（諸手当別）

※R4年度参考年収350～500万円程度（諸手当込）

時間外手当：あり、 通動手当：あり

※当院規定により支給

〔学 会〕 あり 年2回分奨励金支給

〔宿 舎〕 あり 平成24年3月築

〔院内保育所〕 あり あいあいキッズ

〔休 暇〕 土曜・日曜・祝祭日 年次有給休暇20日（採用時付与）
リフレッシュ休暇3日 その他、年末年始休暇・特別休暇あり

〔保 険〕 文部科学省共済組合保険、厚生年金保険 雇用保険
労働者災害補償保険完備
医師賠償責任保険（病院において加入）

〔そ の 他〕 救急支援研修（1次・2次救急）
8日に1回の救急輪番への派遣制度
令和4年度最大16回参加（希望制）

※地域医療（25施設）：2年目に4～12週間選択（必須）

東予地区	愛媛労災病院	済生会西条病院	瀬戸内海病院
中予地区	久万高原町立病院	野本記念病院	松山協和病院
	松山ペテル病院	奥島病院	たんぼぼクリニック
	おおぞら病院	伊予病院	貞本病院
	ミネルワ会渡辺病院	愛媛生協病院	
南予地区	市立大洲病院	喜多医師会病院	大洲中央病院
	市立八幡浜総合病院	西予市立野村病院	西予市立西予市民病院
	市立宇和島病院	JCHO宇和島病院	宇和島市立津島病院
	松野町国保中央診療所	愛媛県立南宇和病院	

※選択科（45施設）：2年目に最長24週間選択可能（1年目を愛媛大学医学部附属病院で研修した場合のみ）

東予地区	HITO病院	四国中央病院	住友別子病院	愛媛労災病院
	十全総合病院	愛媛県立新居浜病院	西条中央病院	西条市立周桑病院
	済生会西条病院	村上記念病院	済生会今治病院	愛媛県立今治病院
	瀬戸内海病院			
中予地区	愛媛県立中央病院	松山赤十字病院	松山市民病院	済生会松山病院
	愛媛生協病院	国立病院機構 愛媛医療センター	伊予病院	砥部病院
	松山リハビリテーション病院	ミネルワ会渡辺病院	愛媛生協病院	松山記念病院
	久万高原町立病院	たんぼぼクリニック	たかのこ館	愛媛県厚生連 健診センター
	愛媛県総合保健協会	愛媛県 赤十字血液センター	愛媛県 心と体の健康センター	愛媛県中予保健所・松山市保健所
南予地区	市立八幡浜総合病院	市立大洲病院	喜多医師会病院	大洲中央病院
	西予市立野村病院	市立宇和島病院	JCHO宇和島病院	愛媛県立南宇和病院
愛媛県外	日本医科大学付属病院	中河内救命救急センター	野口病院	りんくう総合医療センター